

● 神 輿 (5団体)

順番	参 加 団 体 名
1	ル ン ビ ニ ー 若 連
2	宝 陽 病 院 明 峯 会
3	花 巻 農 業 協 同 組 合
4	石 鳥 谷 独 心 会
5	江 戸 神 輿 愛 好 会 鵬 睦

● 女性等手踊り

(曲目)「新しいしどりや音頭」「石鳥谷うかれ音頭」

順番	参 加 団 体 名
1	新 堀 地 区
2	好 地 地 区
3	八 日 市 地 区
4	八 重 畑 地 区
5	大 瀬 川 地 区
6	八 幡 地 区



交通規制と駐車場のご案内



交通規制は9月10日(月)

12:50から21:00までです。

お願い

◎交通規制中、路線バスは石鳥谷バイパスを通行します。

◎混雑が予想されますので、車はできるだけ「迂回路」をご利用ください。

◎車をご利用の方は、混雑緩和のため「自動車乗り入れ自粛区域」へ乗り入れないように協力願います。

◎案内図のほか、交通事情により、臨時規制が行われることがありますので、警察官、係員の指示に従ってください。

協賛社ご芳名

(順不同・敬称略) 平成30年8月18日現在

(資) 川 村 酒 造 店 菊 の 司 酒 造 (株)

アツデン(株) 岩手工場 岩手日報石鳥谷センター(株) 平藤 岩手標識(株)
(株) 佐賀建設 (株) 芳賀銃砲火薬店 畠山木材産業(株)
花巻農業協同組合

(株) オイカワ製作所 (株) 英 マックスバリュ石鳥谷店
丸大食品(株) 岩手工場 (株) 盛岡南ゴルフ倶楽部

秋柴重機(株) (株) アトム物産 (株) イクトサービス いしどりや熊野神社 石鳥谷商業振興協同組合
いしどりや整骨院 石鳥谷中央通り商店街振興会 石鳥谷町向町商店街振興会 (株) 伊藤組 (株) 岩手銀行石鳥谷支店
(公社) 岩手県公共施設建設土地家賃調整協会 岩手日日新聞社 (株) N・S・A・S (有) 菓匠丸文 活版ディーアイ(株)
金子整形外科医院 (有) 神山工業 (株) キクコースア石鳥谷店 (株) 北日本銀行石鳥谷支店 協栄テックス(株)
共和熱処理(株) 岩手工場 銀河フーズ(株) (株) 鋼商 (社) 福光林会 (株) 小彌太
(株) 坂田管機材 サテライト石鳥谷 さとう消化器科内科クリニック (有) サトウ製作所 (株) サンデーホームマート石鳥谷店
三和設備工業(株) ショートステイよろこび (株) 伸栄建設 世紀東急工業(株) 岩手営業所 関庄糧穀(株)
タイヨー(株) 高田工業(株) ダスキン藤村商会 (株) TSD 東北資材工業(株)
(株) トップレディ岩手工場 (株) 長澤工務店 (有) 中村測量設計事務所 日興電気(株) (有) 畠山造園土木
(株) 花巻事務機 花巻信用金庫石鳥谷支店 (株) 富士電業社 宝陽病院明峯会 前田道路(株) 南岩手営業所
(有) 丸石産業 (有) 宮川写真館 (株) 理水興業 (宗) 立正佼成会花巻教会

ご協力ありがとうございました。

平成30年度 第39回 南部杜氏の里

石鳥谷まつり
9月8日(土)~10日(月)

昭和55年に第1回の石鳥谷まつりを開催してから、石鳥谷地域住民総参加のまつりとして地域住民の方々のご協力を得、今年で第39回を迎えることができました。

今年もたくさんのイベントを盛り込み、参加団体の皆様のご協力の下、より賑やかに開催いたします。

出る人、見る人、みんなが一緒になって楽しいまつりのひとときを過ごして頂きたいと存じます。

石鳥谷まつり行事案内 (お祭り広場 文化タクシー前~駅口交差点)

9月7日(金) 前夜祭・安全祈願祭 17:00~(熊野神社)
山車自由運行 19:00~21:00
8日(土) 熊野神社神輿渡御 13:00(熊野神社出発)
山車・神輿自由運行 13:00~21:00
9日(日) 山車・神輿自由運行 13:00~21:00
10日(月) 石鳥谷まつりパレード

●開始宣言 13:00
●五大堂神楽 13:00~
●実行委員会会長・名誉会長挨拶 ... 13:15~(本部前)
●八幡保育園・善隣館保育園 13:25~
山車・神輿パレード
●新堀保育園さんさ踊りパレード ... 13:35~
●八重畑小学校鼓笛隊パレード 13:45~
●石鳥谷保育園鹿踊り・八重畑保育園田植え踊り ... 13:55~
●山車移動 14:05~
●新堀小学校くずし舞・神楽・
八幡小学校ダンス 14:20~
●石鳥谷小学校・石鳥谷中学校吹奏楽 ... 14:30~
●宿場のチンドン屋「早池峰一座」パレード ... 14:50~
●春日流八幡鹿踊・春日流八日市鹿踊 ... 15:05~
●宮城大学「娘すずめ。」 15:15~
●ふるさとさんざパレード 15:45~
●女性の手踊りパレード 16:05~
●山車・神輿移動 17:00~
●神輿パレード 17:30~
●山車パレード 17:55~
●山車・神輿自由運行 20:50 終了

出店・お休み処

日時: 9月8日(土)~10日(月)
12:00 ~ 21:00
場所: まちの駅いしどりや
酒蔵交流館前駐車場
(岩銀石鳥谷支店向かい)

車両通行止

9月10日(月)

12:50~21:00

(文化タクシー前~駅口交差点)
※雨天の場合でも車両通行止めとなります。

※雨天の場合、演奏は中止します。また、演舞の団体によっては中止する場合があります。

主催: 石鳥谷まつり実行委員会

花巻市・花巻商工会議所石鳥谷支所・(一社)花巻観光協会・石鳥谷町芸術文化協会
石鳥谷町女性団体連絡協議会・花巻市防犯協会石鳥谷支部・花巻農業協同組合
石鳥谷商業振興協同組合・石鳥谷銘醸会

現地本部: 花巻信用金庫石鳥谷支店となり

(8日~10日のみ臨時 ☎45-5128)

●お問い合わせ先/花巻商工会議所石鳥谷支所 ☎45-4488

石鳥谷まつりパレード参加団体

(敬称略)

● 地域内保育園

(5団体)

	参 加 団 体 名	出 演 内 容 等	
1	石鳥谷善隣館保育園	山車・みこし	駅口までパレード
2	八幡保育園	山車・みこし	駅口までパレード
3	新堀保育園	さんさ太鼓・さんさ踊り	駅口までパレード
4	石鳥谷保育園	鹿踊り「綱渡り」	本部前で演舞
5	八重畑保育園	田植え踊り	岩手日報前で演舞

● 地域内小・中学校・一般

(5団体)

	参 加 団 体 名	出 演 内 容	指定演奏場所
1	八重畑小学校	(鼓笛隊) 校歌、聖者の行進、ドラマーチ	薬師堂橋までパレード
2	石鳥谷小学校	(吹奏楽) 「ルパン三世」のテーマ PEACH	本 部 前
3	八幡小学校	(ダンス) 「夢をかなえて ドラえもん」	岩手日報前
4	新堀小学校	(千刈田神楽) くずし舞、神楽	本 部 前
5	石鳥谷中学校	(吹奏楽) 「学園天国」ほか	岩手日報前

● 神 楽

(1団体)

	参 加 団 体 名	指 定 演 舞 場 所
1	五大堂神楽	本 部 前

● 民俗芸能 等

(5団体)

	参 加 団 体 名	指 定 演 舞 場 所	
1	宿場のチンドン屋「早池峰一座」	薬師堂橋までパレード	
2	春日流八幡鹿踊保存会	本 部 前	岩 手 日 報 前
3	春日流八日市鹿踊	岩 手 日 報 前	本 部 前
4	宮城大学「娘すずめ。」	本 部 前	岩 手 日 報 前
5	ふるさとさんさ会	駅口までパレード	

● 南部流山車

(5団体)

順番	参加団体名	風 流 名	見 返 し
1	下 組	源 九 郎 狐	静 御 前
2	中 組	景 清	景清ノ妻「阿古屋」
3	上 若 連	樋口次郎兼光	八 重 垣 姫
4	上和町組	義 経 弓 流 し	花 魁 道 中
5	西 組	和藤内「紅流しの場」	舞 妓

南部流山車5団体紹介



○風流名

源九郎狐

○見返し

静御前

○説 明

物語は、源九郎義経(みなもとのくろうよしつね)が奥州藤原氏から賜った家来 佐藤忠信(歌舞伎の基盤忠信)が伏見稲荷で襲われた静御前を助け、吉野路を経て、川連法眼の館で義経と会見します。そこで忠信は、実は私は忠信に化けた狐(狐忠信)であることを明かします。静をお供してきたのは、静が持っている初音の鼓(はつねのつつみ)が両親の生き皮を張って作られたもので、鼓を守るためでもあることを話します。義経は、兄に追われる心情と人にも勝る親への恩愛に打たれ、静を守ってくれた礼として、狐忠信に源九郎狐の名と初音の鼓を与えます。感激した忠信狐は、狐火を点し吉野山へと帰っていきます。

風流は、千本桜が咲く鳥居の前で、鼓を持ち勇み立つ狐忠信の勇姿をあらわしております。

○風流名

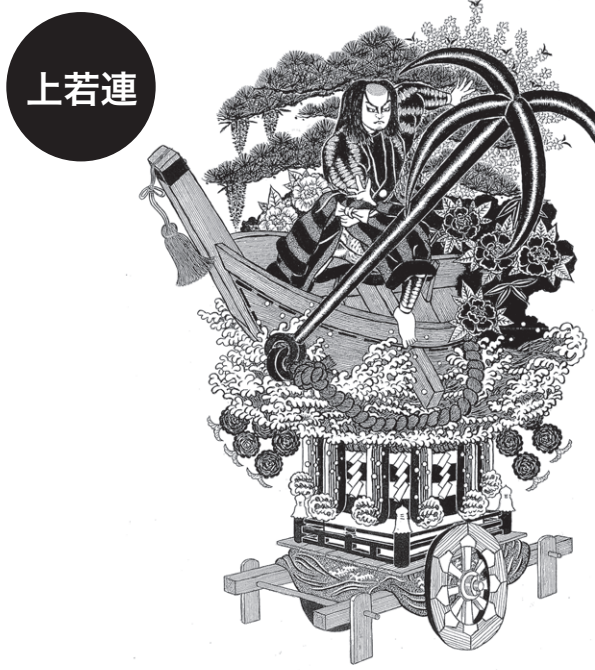
景 清

○見返し

景清ノ妻「阿古屋」

○説 明

「景清」とは、歌舞伎十八番の一つで、「牢破りの景清」とも呼ばれる。平家滅亡後、悪七兵衛景清は捕えられ、鎌倉問注所にある土牢に押し込められている。その景清を源氏の味方につけるため、また平家の重宝である青山の琵琶と青葉の笛の行方を尋ねるために、秩父重忠と岩永宗連が土牢を訪れるが、景清は相手にしない。そこで岩永が景清の妻である阿古屋と娘の人丸、さらに平教盛の遺児である保童丸も引き出して脅すが、「取り所の無いつけ」と罵るばかりである。それを見ていた重忠は、景清の心情を和らげようと阿古屋に箒を、人丸に胡弓を演奏させる。すると、箒と胡弓からそれぞれ雲気が立ちのぼる。重忠はこの雲気の行く先に平家の重宝があると断じるが、岩永は重忠のすることは手ぬるいと、人丸を責めようとするのでついに景清は怒りを爆発させ大暴れし、牢を破って阿古屋たちを逃がす。それをやらしとする岩永を、頼朝公より三度までは見逃せとの仰せであると重忠がとどめ、景清は再会を約して去って行った。



○風流名

樋口次郎兼光

○見返し

八重垣姫

○説 明

鎌倉軍との戦いにより粟津で散った主君 義仲の仇を討つため、素性を隠して摂津国の船頭のところに婿入りした、義仲の忠臣 樋口次郎兼光。念願叶い敵である義経乗船の船頭となるも、正体を知った梶原平三の謀略により、梶原手勢の船頭たちに襲撃されます。

今年の上若連風流は、樋口が敵を蹴散らし、返り討ちにする場面です。
見返しは、八重垣姫が許婚 勝頼の命を救うため、諏訪法性の兜を手に凍った諏訪湖を駆け抜けていく場面です。



○風流名

義経弓流し

○見返し

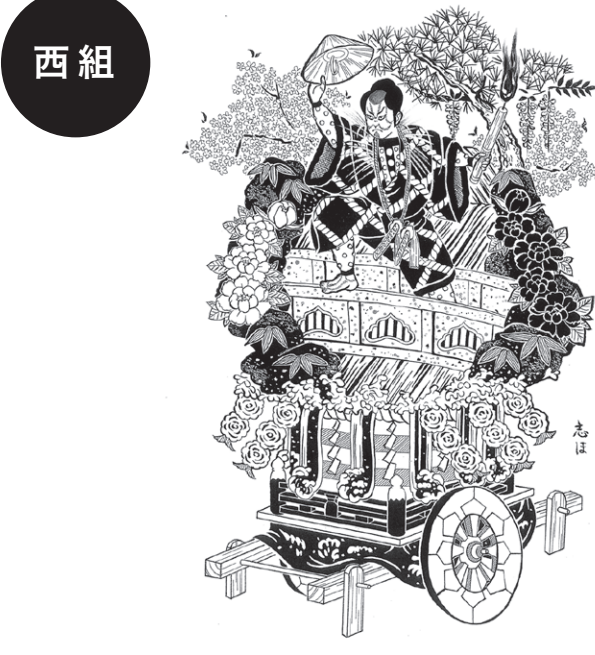
花魁道中

○説 明

平氏軍が本拠地としていた讃岐の国・屋島へ源義経ら源氏軍が攻め入り、屋島の戦いが起きると平氏軍は海上へ追い込まれましたが、源氏軍が意外に少数であることを知ると戦上から激しい矢戦を仕掛け、義経は自らの弓を誤って海に流してしまいます。

義経は部下たちが止めるのを聞かず、敵兵の行き交う沖まで行き、弓を捨ててきました。戻った義経は「もっと強い弓ならいざ知らず、源氏の大将がこのような弱い弓を使っていることを平氏に知られては末代までの恥となる。そのため命を顧みず拾いに行ったのだ」と語り、部下たちは感銘を受けます。義経の弓流しは、源平合戦の中で有名な逸話の一つです。

見返しは、誰もがしる花魁道中。江戸吉原で花魁が禿や振袖新造を従えて遊女屋と揚屋、引手茶屋を練り歩き往復した姿を旅に見立てて、花魁道中と呼びます。豪華な打掛けを重ね着し、黒塗りの三枚歯の高下駄を履き、独特の足運び「外八文字」で歩きます。ハの字を描くように「しゃりしやなり」と優雅に歩く花魁の姿に女性本来の美しさや、強かさが表現され、道行人々を魅了していました。



○風流名

和藤内「紅流しの場」

○見返し

舞 妓

○説 明

和藤内「紅流し」は、和藤内が中国で暮らす腹違いの姉「錦祥女(きんしょうじょ)」に会いに行く話である。錦祥女の夫「甘輝(かんき)将軍」は韃靼王に仕える武將だが、和藤内は姉の縁で甘輝を韃靼王から切り離し、味方につけようとする。甘輝は「妻の縁で主君を裏切るなんて男の恥だ」となかなか腹を決めない。和藤内は、母を人質にしていったん城を出て、城から流れ出る川の水を使って錦祥女から合図をもらうことにする。甘輝が味方に付くなら白粉を、裏切らず和藤内を敵に回すなら紅の粉を、城から川へ流すことになった。

山車に出るのは、獅子ヶ城(しがじょう)から流れてきた否の証の真っ赤な流れを見て「南無三、紅が流るわ」と和藤内が逆上する場面である。実はこの紅の流れは紅の粉ではなく、やむにやまれず自害した錦祥女の血潮であった。妻の自害は「妻の縁での裏切り」という甘輝の汚名をそそぎ、なおかつ甘輝が韃靼王を妻の敵として討つ大義ともなる。かくして錦祥女の尊い犠牲により、和藤内は甘輝を味方に付けることができた—という場面を再現しています。